

豊川小だより

12月号

あいさつは魔法の力

ホームページ
QRコード



令和6年12月3日
北区立豊川小学校
校長 中村 順子

校長 中村 順子

先日、私は失敗をしてしまいました。

11月中旬、体育科教育の全国大会に参加するために山口県に出かけました。2日間の研究発表会が終わった後、会場最寄りの新山口駅から山口宇部空港までのバスの発車までは、まだ2時間ほどありました。そこで駅の観光案内所にて問い合わせたところ、とても有名だという大きな神社を訪れることを勧められました。時間も限られていたのですが、せっかくの機会と思い、行ってみることにしました。

教えていただいた電車に乗り換え、無事に神社に参拝した帰り道でのことです。大きな神社の参道とは言え、夕方でしたのでほとんど人が歩いていませんでした。私が、参道横にあった池に泳いでいる立派な鯉を何気なく眺めていたところ、後ろから「こんにちは！」という元気な声がありました。こんな旅先で知り合いがいるはずなどないと思い込んでしまった私は、その声にすぐに振り向かなかったのですが、ふと気になりワテンポ遅れて振り返ってみたところ、下校途中の地元の中学生二人が、私を見てにっこりしていたのでした。そうです、「こんにちは」は通行人の私に向けた声掛けだったのでした。私は慌てて「こんにちは…」と返しましたが、2人は既に数メートル先に行ってしまうので、私の返事は届かなかったかも知れません。私は「自分へのあいさつではない」と決めつけてしまったために、せっかく大人にあいさつをしてくれた中学生の気持ちに応えることができなかったことを反省しました。そして、見ず知らずの大人にまでしっかりと声であいさつをする習慣を身に付けている中学生が、とてもまぶしく感じられました。

*

先月29日、30日の2日間で行われた音楽会に向けて、子供たちは観客の皆様にご挨拶や演奏を届けたいと、大変熱心に練習をしていました。全体テーマ「思いを音にのせて 感動を届けよう」の他に各学年でもスローガンを決め、そこに向けて心を一つに取り組んだ成果は、文字通り観客の皆様へ届いたことと思います。ご多用の中、多くの皆様にご来場くださったことに、この場を借りてお礼申し上げます。

演目の中に、4くみ児童による合唱「あいさつは魔法の力」がありました。

♪ちょっと勇気がいるけれど 思い切って声を出してみよう 一人の勇気がみんなを変える 家族も友達も一人一人のちからが みんなを変える あいさつは魔法の力 あいさつでこのまち変えよう!

4くみの元気いっぱいの歌声を聞きながら、私は山口でのできごとを思い出しました。この歌詞にあるように、ちょっとした心掛け一つで人を変えることができる、それが「あいさつがもつ素晴らしい力」だと思います。これからも豊川小学校が素敵なあいさつでいっぱいになることを願いながら、日々の教育活動を進めてまいります。

*

今年も本校への多くのご協力をありがとうございました。皆様どうぞお健やかに新たな年をお迎えください。

5年生社会科見学

12日(火)に「ミネベアミツミ クロステックミュージアム」と「日産追浜自動車工場」で学習しました。社会の“工業”の学習に関連させて、ものづくりの工夫や携わっている人々の思いに触れ、また様々な部品の製造の仕組みや自動車製造の組み立てラインを見せていただくなど、貴重な経験もできました。

この経験から学んだことを、社会や他教科にも生かしていきます。保護者の皆様には下校時のお迎えのご協力をいただきありがとうございました。

(5年担任 戸部経成)



3年生社会科見学

社会科の学習で11月13日(水)に王子警察署へ、また19日(火)に国立印刷局東京工場へ行ってきました。

どちらも意欲的に質問をしたり、気付いたことを熱心にメモしたりすることができました。調べたことを、今後一人一人が新聞などにまとめて、学習を重ねていきます。(3年担任 増山麻侑子)

